



有限会社神蘭鉄工建設

事業取組みの経緯

当社は、建築鉄骨工事を行っている会社である。一次加工ラインは、機械が古く生産能力が低いため、これまでは一次加工を仕入れ先の鋼材屋に外注依頼することが多かった。そのため、材料の仕入れに時間とコストがかかり、その結果、仕入原価が上がってしまうため、工場での加工能力を上げ、仕事の効率化を図ることが必要になっていた。

事業内容

高性能のドリルマシンの導入により、一次加工の工程の中でボトルネックとなっていた穴あけ加工の時間短縮により生産効率が上がり、高精度の加工を実現できることを確認した。



ドリルマシン

平成29年度補正 ものづくり技術

一次加工生産能力の増大を図り、短納期で高精度の鉄骨加工を実現する

高性能のドリルマシンを導入し、一次加工能力の向上を実現する。外注に依存している現状を打破し、納期短縮・コスト削減を図り競争力を強化する。生産効率の向上・高精度の加工を実現し、発注先の要望と信頼に応え、受注拡大と地域の雇用に貢献する。

Achievement factor

事業成果・達成要因

高性能ドリルマシン導入により、穴あけ工程の時間短縮・高精度の加工が可能となり、生産性も飛躍的に向上した。また、短納期対応（品質向上や受託から工事完成までの工期短縮）や新規顧客開拓ができるようになった結果、鹿児島市内及び周辺地域の案件受注が順調に伸びている。

Future

今後の取組み

一次加工の比率を上げるため、ライン全体（穴あけ、切断、開先加工、コア・本体溶接）の新規設備の導入・改善を行い、省力化・省人化等効率化を進める。地域に根付く企業として、地域の案件は受注に繋がるように、顧客へのアピール等販促活動を積極的に続け、地域の雇用拡大にも寄与する。



(左上) フリーコンベア
(右上) ドリルマシン
(左下) ドリルマシンの操作盤
(右下) 製品（H鋼）



令和ものづくり元年

未来創造 POINT!

地域密着で鉄工建築のものづくり

[専門家からのアドバイス]

高性能機械の導入で重労働であった穴あけ工程の労働環境が改善され、生産性も向上（1.5倍）し多能工化も図られたが、後工程が新たにボトルネック化しているため、一次加工全体の労働環境改善及び生産性向上への一層の設備投資が望まれる。周辺が住宅化しており工場拡張は望めないため、工場移転について関係機関との調整が待たれる。

企業 PR

当社の特長である設計・加工・建て込みまで一貫して行う地域密着型の企業として、薩摩半島の南部を中心に鉄工建設業を営んでいます。社員が全ての加工（多能工化）ができるように免許・資格の取得に積極的に挑戦し、技術・技能の向上を図っており、熟練・若手社員一丸となってお客様のニーズに積極的に対応して参ります。



社屋外観

企業概要

事業者 有限会社神蘭鉄工建設
代表者 代表取締役 神蘭 健二
設立年月日 昭和51年11月19日
所在地 〒897-0221 鹿児島県南九州市川辺町田部田4025-8
TEL: 0993-56-4223 / FAX: 0993-56-1488
<URL> <https://kamizonotekkou.com/>

資本金額 500万円
従業員 8名
業種 鉄鋼業